

～ふれあいと広がりのある副都心のまちを目指して～

平成16年度

厚別区主要事業紹介

厚別区では、「やすらぎと躍動を感じるまちーあつべつ」をテーマに、区民の皆さんと一緒にまちづくりに取り組んでいます、今回は、今年度区内で実施が予定されている事業の中から、主なものを紹介します。

青葉通周辺整備

副都心地区の骨格となる青葉通（国道12号・南郷通間）の整備が、平成十四年度から進められています。これまででは、歩道の段差解消や点字ブロックの設置、街路樹を増やすといった工事が行われてきました。

完成予定の今年度は、青少年科学館とサンピアザの間の歩行者専用道を、ベンチや花壇の設置などにより、隣接する科学館公園と一体化するよう整備します。また、歩道の段差解消などを引き続き行うとともに、周辺十六か所に案内標示板を設置するなど、誰にでも優しくてわかりやすい魅力的な副都心の街並みづくりが行われます。



青少年科学館横の歩行者専用道(完成予想図)

厚別温水プール移転オープン

施設内には、一般用（長さ二十五メートル）プールのほか、幼児用と多目的（ウォーキングなど）プールがあります。中庭が設けられ、緑を眺めながら水泳などを楽しむことができます。また、高齢の方や車いすの方も快適に利用できるよう、更衣室やトイレの設備を整え、エレベーターを設置しています。

施設の老朽化のため、厚別中央2条6丁目建設を進めている温水プールが、今年十月（予定）にオープンします。



厚別温水プール（完成予想図）

そのほかの主な事業

○公園整備

厚別いなり公園の改修が始まります。地域の方たちによる話し合いや、厚別通小学校・厚別西小学校の総合学習から生まれた改修案を基に、幼児や小学生それぞれが使いやすい遊具の設置を中心に整備を行います。完成は平成十七年度の予定です。また、厚別北若葉公園、厚別若草公園で、遊具などの改修を行うほか、もみじ台南緑地パークゴルフ場（南二丁目コース）、厚別南緑地の整備を行います。

○青少年科学館 プラネタリウム整備

動く映像が全天にわたって投影されるビデオプロジェクトエクスターシステムを取り入れます。プラネタリウムから映し出す星空を併用して、素晴らしい宇宙が再現されます。また、ドームスクリーンも改修も行います。

